

# 高能力な乳用牛の選抜と受精卵の生産供給

## 【特徴】

泌乳能力や耐久性といった経済性に優れた高能力な乳用牛を選抜し、生産した受精卵を県内農家へ供給し、牛群改良に活用する。

## 【活用が見込まれる分野】

県内酪農家の牛群改良

受精卵供給数 : 年間40個を予定

## 【成果】

過去5年(平成24年から平成28年)において候補牛26頭から15頭を選抜193個の受精卵を県内農家に供給

## 【内容】

### ○選抜方法

泌乳能力および体型、血統情報等のデータから全国的な遺伝的能力評価を実施し、総合順位、泌乳能力順位、耐久性順位で全国上位25%以内のものを毎年新たに選抜する。

### ○平成28年度選抜牛の例



**H310** ロングヒル ウインドブルツク ボルトン コヒマ

・総合順位(※) 全国上位 **1%**

・泌乳能力順位 全国上位 **2%**

・耐久性順位 全国上位 **1%**

・1回の乳期で平均的な牛より  
+84, 702円分の牛乳を搾ることが可能

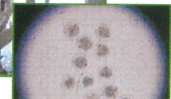
(※)総合順位: 泌乳能力と耐久性をバランス良く改良し生涯生産性を向上させるための選抜指数(NTP: Nippon Total Profit index)により決定

### ○成果の活用

受精卵産生



受精卵採取の様子



受精卵

情報提供及び受精卵の販売



受精卵移植の様子

受精卵移植



農家牛群の改良

受精卵で新たに生まれた仔牛